

令和6年2月8日

甲斐市議会議長 赤沢 厚 殿

公明党会派長 金丸 幸司  
加藤 敬徳

### 会派研修報告書

下記日程、内容にて会派視察研修を実施したことを報告いたします。

日時 令和6年1月17日(水)

参加者 公明党 金丸幸司、加藤敬徳

研修先 宇都宮市教育センター  
デジタル適応支援教室「U@りんくす」

研修内容 宇都宮市では不登校になっている子どもたちが安心して過ごせるオンラインの居場所を令和5年4月より開設している。そこでの活動は、児童生徒の「自己決定を大切に、自分のペース、自分の興味関心をもとに進めて行く、というもの。

不登校児童生徒に対して行う支援として、

\*学びの機会の保障～授業配信・動画コンテンツ、AI型学習ドリル活用により個々に応じた教材を活用し最適な学びを進める。

\*心とつながりのサポート～アバターを活用してコミュニケーションスキルを磨く、スクールカウンセラーとの面談で心のケア、メタバース空間での児童生徒同士の交流など、コミュニケーション力の育成。

\*将来の社会的自立～自立につながる様々な職業に触れるオンライン社会体験、様々な活動(陶芸、書道、写真、プログラミングなど)をオンラインで体験し、自身の視野を広げるオンライン体験活動、大学・専門学校との連携し将来の夢に繋がる学びとの出会。

視察を終えて～今回の視察から感じた事として、不登校支援を「学校に戻すこと」を目的とせず、あくまでも児童生徒の将来の為にどのように道筋をつけてあげたらよいかという事に主眼を置いているところに感銘を受けた。また支える職員・スタッフの熱量を感じることが出来、わが市に於いても学ぶ点が多々あると思ひ、有意義な研修となった。

# 研修の様子

